２０１６年（平成２８年）１０月１２日　水曜日

デーリー東北新聞　１０面　掲載

青森40位 天皇、皇后杯

2016 希望郷いわて国体

——第10日、最終日

第71回国民体育大会「2016希望郷いわて国体」は10、11日、岩手県内各地で熱戦を展開し、閉幕した。青森県勢は陸上少年男子B3000㍍で田澤廉（是川中―青森山田高）が県記録と県高校記録を更新し、2位に入る活躍を見せた。レスリング少年グレコローマンスタイル120㌔級の番地啓太（八学光星高）、ボクシング少年男子ライトフライ級の坂本達也（青森山田高）も準Vだった。陸上成年男子やり投げの工藤辰郎（弘前実高―東海大）は6位入賞し、県記録を更新した。

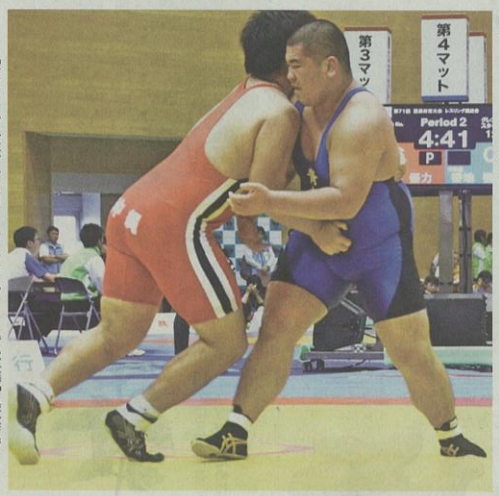
天皇杯（男女総合優勝）は東京が獲得。開催県の岩手は2位だった。青森は前回と変わらず40位。女子総合（皇后杯）は前回から三つ順位を上げ40位だった。

第72回大会は冬季大会を長野県、本大会を愛媛県などで開催する。スケート・アイスホッケー競技会は2017年1月27～31日、スキー競技会は2月14～17日に実施。本大会の主会期は9月30～10日。

（竹高雅人、瀬戸麻理乃、稲村安莉）

番地（光星高）準V 少年グレコ120㌔級

負傷後も攻め貫く 番地



【レスリング少年グレコローマンスタイル120㌔級決勝】最後まで攻めの姿勢を貫いた番地啓太（右、八学光星高）＝宮古市民総合体育館

頂点を阻んだのは、またも〝天敵〟だった。少年グレコローマンスタイル120㌔級の番地啓太（八学光星高3年）が決勝で挑んだ仲里優力（沖縄）は、昨年の国体や今年8月の全国高校生グレコローマン選手権で対戦し、苦杯をなめさせられ続けている因縁の相手。今度こそは、と意気込んでマットに上がった。

しかしアクシデントが番地を襲う。序盤の攻防で右膝を負傷。前へ前へと攻めて相手にプレッシャーをかけて崩すスタイルの番地にとって、受けに回る展開は致命的。金渕清文コーチ（八学光星高教）は「あそこで勝負が決まってしまった」と悔しがる。

だが番地の勝利への執念が金渕コーチを驚かせた。

昨年の国体では、攻め切れない焦りから普段練習していない攻撃を仕掛けて敗れたが、今回は負傷後も最後まで自らのスタイルを貫き通し、今までの努力を信じた逆転劇を諦めなかった。

膝に負担がかかったはずだが、試合後も「大丈夫。全然痛くない」と言い通す番地。見ていた金渕コーチは「これからどんどん痛くなるはず」と思いやった。

悔しさを残し「大学でも今の自分のスタイルを突き詰めたい」と貪欲さを見せる番地に、金渕コーチは「きょうは勝ち負け以上に、優勝に値する闘いぶり。後輩に良い背中を見せてくれた」とたたえ、さらなる成長を確信していた。

（竹高雅人）

レスリング

（宮古市民総合体育館）

◇成年男子グレコローマンスタイル

▽59㌔級準決勝

文田 Tフォ 竹下（山梨・日ール2 分34秒 体大）（山口・日体大）

北岡 フォー 井上（滋賀・日ル4分23秒 体大）（兵庫・兵庫県協会）

▽決勝

文田健一郎 Tフォ 北岡 佑介（山梨・日ール2 分6秒 体大）（滋賀・日体大）

▽66㌔級準決勝

沢田 9―6 泉（静岡・日 体大）（愛媛・一宮グループ）

川瀬 8―2 高橋（岩手・岩手県体協）（兵庫・日体大）

▽決勝

川瀬 克祥 Tフォ 沢田夢有人（岩手・岩ール1 分41秒 体大）（静岡・日体大）

▽71㌔級準決勝

井上 4―0 山本（兵庫・三 山口・日 体大）（山口・日 東海連）

梅野 4―2 小路（愛媛・八幡浜工高教）（埼玉・自衛隊）

▽決勝

井上 智裕 4―4 梅野 貴裕（兵庫・三 内容勝 ち 浜工高教）（愛媛・八幡 東海連）

▽75㌔級準決勝

屋比久 Tフォ 清水（沖縄・日ール3 分43秒 体大）（滋賀・自衛隊）

前田 8―4 花山（鳥取・鳥取県立武道館）（愛媛・自衛隊）

▽決勝

屋比久翔平 6―4 前田 祐也（沖縄・日 体大）（鳥取・鳥取県立武道館）

▽85㌔級準決勝

阪部 2―0 鶴巻（和歌山・自衛隊）（山形・自衛隊）

松本 Tフォ 与那覇（群馬・A ール2 分24秒 LSOK）（沖縄・専大）

▽決勝

松本 篤史 6―3 阪部 創（群馬・A LSOK）（和歌山・自衛隊）

▽98㌔級準決勝

大坂 Tフォ 横沢（秋田・三ール5 分7秒 菱電機）（岩手・盛岡市役所）

木下 5―0 塩川（富山・自衛隊）（長野・日体大）

▽決勝

大坂昂 2―0 木下 駿（秋田・三 菱電機）（富山・自衛隊）

▽130㌔級準決勝

園田新 Tフォ 曽我部（滋賀・拓ール3 分46秒 大）（徳島・日亜化学工業）

津田 フォー 中村（愛媛・宇和ル3分36秒 島市役所）（奈良・大和広陵高教）

▽決勝

園田新 Tフォ 津田 大健（滋賀・拓ール5 分20秒 大）（愛媛・宇和島市役所）

◇少年男子グレコローマンスタイル

▽50㌔級準決勝

稲葉 Tフォ 星野（山梨・韮ール3 分0秒 崎工高）（北海道・札幌東豊高）

橋本 Tフォ 小野（埼玉・花ール1 分45秒 咲徳栄高）（山口・山口鴻城高）

▽決勝

稲葉 海人 6―2 橋本 拓実（山梨・韮 崎工高）（埼玉・花咲徳栄高）

▽55㌔級準決勝

片桐 フォー 小川（静岡・飛ル6分0秒 龍高）（茨城・霞ケ浦高）

神田 Tフォ 島谷東（山梨・山ール5 分21秒 梨農林高）（秋田・秋田商高）

▽決勝

片桐 大夢 Tフォ 神田 優人（静岡・飛ール3 分23秒 龍高）（山梨・山梨農林高）

▽60㌔級準決勝

鈴木 フォー 大城（静岡・飛ル2分2秒 龍高）（沖縄・北部農林高）

佐々木 Tフォ 前田（岐阜・中ール1 分38秒 津商高）（高知・高知東高）

▽決勝

鈴木 栒大 フォー 佐々木虎次郎（静岡・飛ル4分15秒 龍高）（岐阜・中津商高）

▽66㌔級準決勝

安楽 Tフォ 太田（山梨・韮ール4 分11秒 崎工高）（埼玉・埼玉栄高）

中村 フォー 西（岐阜・中ール1 分25秒 津商高）（大分・日本文理大付高）

▽決勝

中村 拓磨 フォー 安楽 龍馬（岐阜・中ール5 分57秒 津商高）（山梨・韮崎工高）

▽74㌔級準決勝

北條 3―1 山田（岡山・高 松農高）（香川・多度津高）

前田 3―0 井筒（埼玉・花 咲徳栄高）（千葉・日体大柏高）

▽決勝

北條 良真 フォー 前田 明都（岡山・高ル4分 松農高）（埼玉・花咲徳栄高）

▽84㌔級準決勝

山田 Tフォ 佐々木（秋田・秋ール2 分22秒 田商高）（千葉・野田中央高）

向井 9―5 為房（広島・広 島国際学院高）（大阪・同志社香里高）

▽決勝

山田修太郎 Tフォ 向井 識起（秋田・秋ール1 分4秒 田商高）（広島・広島国際学院高）

▽96㌔級準決勝

三浦 6―3 渡辺（東京・自由ケ丘学園高）（大分・日本文理大付高）

白井 3―2 久保（千葉・日体大柏高）（愛媛・八幡浜工高）

▽決勝

三浦 庶宏 3―1 白井 達也（東京・自由ケ丘学園高）（千葉・日体大柏高）

▽120㌔級準決勝

仲里 Tフォ 境（沖縄・北ール2 分26秒 部農林高）（宮崎・宮崎工高）

番地 4―1 庄司（青森・八戸学院光星高）（岐阜・岐阜工高）

▽決勝

仲里 優力 Tフォ 番地 啓太（沖縄・北ール5 分15秒 部農林高）（青森・八戸学院光星高）

▽天皇杯得点 ①埼玉64②三重61③秋田60・5④千葉57・5⑤静岡53⑥岩手52⑦京都50⑧岐阜47・5

デーリー東北新聞社提供